

外部被ばく線量・内部被ばく線量（一次評価）の分布等

【今回の集計範囲】

3月の緊急作業 従事者	外部被ばく	内部被ばく（一次評価）		外部被ばく +内部被ばく（一次評価）
全 3726 名	3726 名 ➡ 表 1	5/31 迄に WBC 測定	2367 名 ➡ 表 2	2367 名 ➡ 表 3
		6/1 以降	1359 名	1359 名

1. 外部被ばく線量

3月に緊急作業に従事実績のある作業員における3月末まで（3/11～3/31）の外部被ばく線量（※1）の分布を表1に示す。

※1 当該外部被ばく線量は免震重要棟滞在時の線量及び移動中の線量を加算していない。（ただし、ガラスバッジ等によるデータなどこれに含まれているケースもある）

表 1.

区分 (mSv)	東電社員	協力企業	計
250 超え	0	0	0
200 超え～250 以下	0	0	0
150 超え～200 以下	4	3	7
100 超え～150 以下	14	3	17
50 超え～ 100 以下	75	41	116
20 超え～ 50 以下	163	134	297
10 超え～ 20 以下	241	286	527
10 以下	930	1,832	2,762
計	1,427	2,299	3,726
最大 (mSv)	173.77	198.24	198.24
平均 (mSv)	13.0	7.3	9.5

2. 内部被ばく線量（一次評価）

3月に緊急作業に従事実績のある作業者のうち、5/31までにWBC測定を実施した作業者の内部被ばく線量（一次評価※2）の分布を表2に示す。

※2 一次評価：放射性物質の摂取時期に係る調査結果による正式な評価に先立ち、暫定的に、各作業者が放射性物質の全量を作業開始日の1日間（当初より作業に従事していた作業者は3/12とした）に摂取したとして、最も大きくなる仮定のもとで評価したもの。

表2. (人)

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250 超え	6	0	6
200 超え～250 以下	3	0	3
150 超え～200 以下	7	0	7
100 超え～150 以下	9	4	13
50 超え～100 以下	89	11	100
20 超え～50 以下	252	69	321
10 超え～20 以下	255	114	369
10 以下	788	760	1548
計	1409	958	2367

3. 外部被ばく線量と内部被ばく線量（一次評価）の合算値

上記2.における内部被ばく線量（一次評価）実施作業者について、当該内部被ばく線量に外部被ばく線量を加算した値の分布を表3に示す。

表3.

区分(mSv)	東電社員	協力企業	計
250 超え	8	0	8
200 超え～250 以下	4	2	6
150 超え～200 以下	19	2	21
100 超え～150 以下	59	8	67
50 超え～100 以下	179	36	215
20 超え～50 以下	271	146	417
10 超え～20 以下	232	160	392
10 以下	637	604	1241
計	1409	958	2367

以上